

説明会での主な質問と回答
野川大沢調節池工事（その2）説明会

日時：平成30年9月5日（水）19：00～20：05

場所：大沢コミュニティ・センター

Q1：現場で発生する土を搬出するとのことだが、ダンプは一日当たり何台程度通るのか。
また、ダンプが出入りする時間帯はいつか。

A1：ダンプの一日当たりの台数は、平均で100台の出入りを予定しています。これは、一日当たりの搬出土量を550m³と想定した時の台数です。また、土砂の搬出は8時から15時過ぎを予定しており、ダンプの入場は7時から行います。

Q2：今回工事で約3メートル掘り下げるということは、まだ遮水壁は入っていないのか。
また、振動等の環境調査を実施するとのことだが、近隣へ影響が出ないように進めてほしい。

A2：遮水壁は前回工事（野川大沢調節池工事その1）で既に完成しています。また、騒音振動調査は、これらが発生する見込みがある工事を行うときに各箇所で行います。

Q3：その3工事で予定されている排水ポンプの操作盤を設置する高さはどの位置になるのか。また、盤の操作をする時はどこから出入りするのか。

A3：現在の駐車場上に架台を設け、周辺の道路と同程度の高さに操作盤を設置します。また、盤の操作は住宅地側の道路から入って行う予定です。

Q4：その3工事を実施する際に、住宅地側から資材を搬入したり、重機を用いた工事をすることはあるのか。

A4：その3工事の施工業者が決まっていないので、決定ではありませんが、設計時の想定では、一部道路側から工事を行う予定です。その他のほとんどの工事は調節池内で行います。

Q5：工事中に大雨が降り、野川の水位が上がった場合、調節池への流入はあるのか。

A5：調節池は工事中であってもこれまで通りの貯留量を確保していきます。

Q6：ポンプ室の構造について詳細を知りたい。住宅地への騒音はどの程度になるのか。現在、野川大沢調節池を撮影していると思われる、カメラの下に設置してある箱からの音がかなり気になる。

A6：ポンプは排水用の大型を2基、小型を2基設置する予定です。想定している音量は、

「近くでささやく声」程度です。カメラの下の箱からの騒音については、実態を把握し、対応します。

Q7：ダンプのルートとなっているグラウンド通りは、日陰で休憩している車や、飛行場へ向かう大型トラックが走行しているため十分注意してほしい。

A7：適宜警察と相談しながら安全に走行するよう努めます。

Q8：ダンプが7時から入場するようだが、それより前に来たダンプが路上で待機することはあるのか。

A8：路上駐車のないように徹底した上で、7時から8時までにダンプを入場させます。万が一、路上駐車するダンプがあれば、そのダンプを出入りさせなくするなどの対策を行います。

Q9：今回工事で家屋調査は必要ないのか。

A9：家屋調査は前回工事（野川大沢調節池工事その1）の最初に実施しています。次期工事以降の影響がでる可能性のある工事が終わった段階で、事後調査に入らせていただきます。

Q10：調節池横の通路沿いの樹木の剪定をしてほしい。以前も要望して剪定してもらった。

A10：(三鷹市回答) このエリアは三鷹市で管理しています。前回6月に剪定を行いました。状況確認のうえ、対応いたします。